

市町村名	三朝町
取組の名称	ICT を活用した給食委員会活動

## 1 ねらい

三朝中学校では、ICT 活用能力の総合的な表現として、動画づくりに全学年が取り組む場を設定している。そこで、給食委員会では食育に関連した動画作成をし、生徒が主体的となった食育の取組ができることをねらいとした。

## 2 日時

委員会の日、放課後、給食時間

## 3 場所

三朝町立三朝中学校

## 4 対象

三朝中学校全校生徒

## 5 具体的な取組内容

○動画のテーマについて

はしを正しく持てない生徒、食べるときの姿勢が悪い生徒がいることから、中学生のうちに身につけてほしい食事のマナーについて動画作成をすることにした。また、衛生の意識を持ち、感染症予防をしてほしいということから、「正しい手洗い方法」についても動画作成を行った。

3 学期は全国学校給食週間の取組として、給食に興味関心を持ってほしいということから、「給食クイズ」の動画を作成した。

○動画作成

2 学期は、放課後に部活動がない3年生を中心として、動画作成を行った。栄養教諭が内容や流れについてアドバイスをし、それをもとに生徒が動画作成を行った。動画撮影後は、音声入力や文字入れ等の編集を行った。

①場面	②使用した機器	③どのように使ったか
校務	カメラ、動画	A 一斉学習 A1 教師による教材の提示
授業	クラスルーム	B 個別学習 B1 個に応じた学習
授業学習	フォーム	B2 調査活動
	スプレッドシート	B3 思考を深める学習
	スライド	B4 表現・制作
	ドキュメント	B5 家庭学習
委員会活動	ゲームボード	C 協働学習 C1 発表や話し合い
	ロイノート	C2 協働での意見交換
	サイト	C3 協働制作
生活	デジタル教科書	C4 学校の壁を越えた学習
部活	タブレットドリル	その他
その他	iMovie	
	Googleドライブ	
	その他	

※県教に活用したポイント(令和7年度版)  
第2章 実践編 5.10-1  
「鳥取県教職員ICT活用推進力スキル」より

委員会活動での ICT 活用



企画、構成、撮影、編集、視聴、修正といった一連の流れを生徒と栄養教諭と一緒に取組を行った。生徒はアイデアを出し合い、どうやったらわかりやすく伝わるかを考えながら動画作成を行った。

3 学期は、2 年生が中心となり、動画作成を行った。給食クイズについては、各委員が考えてスライドにまとめ、動画を作成した。調理センターで給食を作っている様子や、調理センターに関するクイズは栄養教諭が動画を作成した。

## ○動画上映

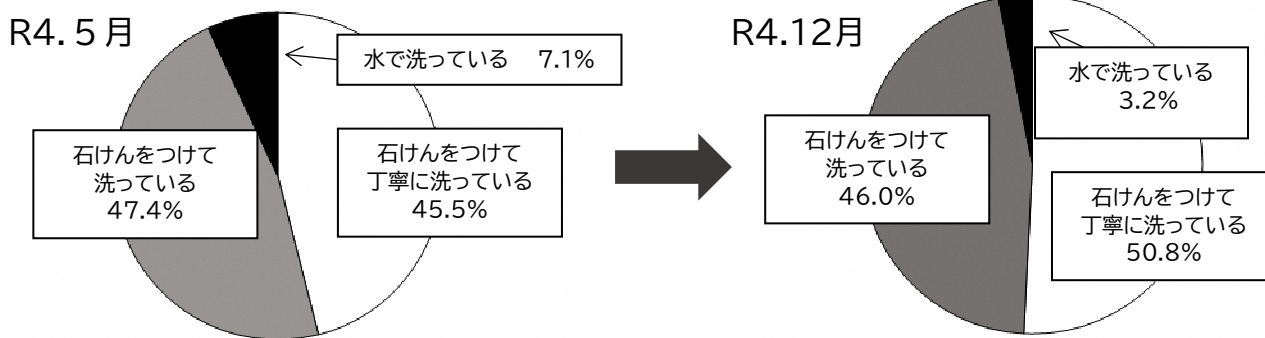
給食委員会のクラスルームを作成し、栄養教諭が完成した動画をアップし、給食時間に委員が各教室のスクリーンに動画を流した。

## 6 成果と課題

動画作成をすることで、給食委員自身が正しいはしの持ち方や姿勢を考えることができた。放課後に動画を作成していると、委員以外の生徒も興味を持ち、一緒に動画を作成するなど、生徒同士が関わりながら食事マナーについて考えることができた。また、給食時間に動画を見ながら、自分のはしの持ち方や姿勢を確認する様子も見られた。

正しい手洗い方法では、良い例、悪い例を比較し、自分の手洗い方法を見直すように伝えることができた。手洗いについてのアンケート結果では、石けんをつけて手洗いをする生徒が増えており、意識が高まっている結果が出た。

### ○給食前はどんな手洗いをしていますか。(三朝中学校食に関するアンケート結果)



給食クイズでは、給食ができるまでの様子を動画で見ることができ、どの日の献立か考えながら興味深く見ている様子があった。動画を見終わった生徒からは、「初めて知ることが多かった」、「調理員さんに感謝をしながら食べたい」といった感想が多くあった。他の教員からも、「とてもいい動画ができていた」、「動画にするとわかりやすくよかった」と好意的な意見が多かった。

タブレット端末を活用することで、教員の負担も減り、同日に一斉に指導ができるなどの効果があった。今後は、作成した動画をアーカイブとして残し、繰り返し活用することで、生徒が主体的となった食育の推進につなげたい。

#### 【効果】

- ・ 全校生徒へ一斉に動画を見せることができた。
- ・ 教員の作業時間が短縮できた。
- ・ 撮影係、音声係、編集係と分担しながら協力して作成できた。

#### 【課題】

- ・ 動画は1回見て終わりになってしまったので、何度でも見られるようにしたい。  
⇒QRコードを作成し、食育コーナーに掲示する。
- ・ 動画作成の時間確保  
⇒次年度以降も放課後の時間が確保しやすい3年生が主となり作成する。(2学期中)

#### 【発展】

- ・ 動画をアーカイブとして作品をためていきたい。
- ・ 前年度の動画も繰り返し活用できれば、より多くの内容が伝えられる。
- ・ 小学校でも動画を流し、小中が連携した食育の取組にしていきたい。